

**2015 年度通年・後期
「授業改善のための学生アンケート」結果報告書**

白百合女子大学

目 次

1. 2015年度後期「授業改善のための学生アンケート」実施目的・概要	
① 目的	1
② 実施概要	1
③ 実施方法	1
④ 設定項目	2
⑤ アンケート用紙	3
⑥ 実施科目数	3
2. 2015年度後期「授業改善のための学生アンケート」集計結果	
① 学部	4
② 大学院	9
3. 2015年度後期「授業改善のための学生アンケート」みなさんの声に応えて	
① 学部科目 授業担当教員からのメッセージ	14
② FD推進委員会からのメッセージ	18

1. 2015年度後期「授業改善のための学生アンケート」 実施目的・概要

① 目的

- 1) さまざまな角度から学生の反応・実態を知ることで、個々の授業の授業内容・教授方法等を、教員自身が見直し改善するための材料を提供する。あくまで教員の自発的な取り組みを助けるものであり、いかなる形においても、教員の評価・査定の資料とするものではない。
- 2) 設備や機材、資料など、学習に適した環境を大学がどの程度提供できているかを測定し、これを改善していくための材料を得る。
- 3) 学生が学びたい内容を適切なレベルできちんと教授できているかを知り、大学全体、あるいは学科や学年ごとのカリキュラム内容を、必要に応じて改善していくための材料を得る。
- 4) 科目に対する学生の意欲や、授業時間外での学習の実態を把握することで、カリキュラムが想定している努力を学生が傾けているかを測定し、必要に応じて改善の方法を探るための材料を得る。
- 5) 学生に対して、自らの学習のあり方を見直し、大学での学習をより実りあるものとするための材料を提供する。

② 実施概要

実施期間：2016年1月13日（水）～1月30日（土）

実施対象：原則としてすべての通年・後期科目

※ただし、履修人数が5名以下の授業や、授業形態から考えて調査実施が困難な授業などについては、担当教員の申出により、調査対象科目から除外する。

調査方式：無記名式マークシート、自由記述欄あり（p.3 参照）

※学部・大学院統一フォーム

調査所要時間：約15分

③ 実施方法

- 1) 授業開始前に、授業担当教員は教務課でアンケート用紙の入った封筒を受け取る。
- 2) 授業終了の15分前を目安に、履修学生にアンケート用紙を配布する。
- 3) 任意で設定できる質問項目欄を使用する場合、あらかじめ用意してきた「学生に答えてほしい質問内容」を、口頭あるいは板書で学生に周知する。
- 4) 授業担当教員は、学生に対し実施目的をよく読み、回答を行うように指示する。
- 5) 学生がアンケートを記入している間は、授業担当教員は机間巡視等、必要以上に教室内を移動することで学生の記入の妨げにならないよう注意する。

- 6) 授業担当教員は、受講人数に応じた数の回収担当学生を指名し、終了時刻と同時にアンケート用紙を回収させ、所定の袋に入れ封をするよう指示をする。
- 7) 授業終了後、授業担当教員または回収担当学生は教務課にアンケート用紙を回収した厳封済みの袋を提出する。

④ 設問項目

- Q1 この授業にどの程度出席しましたか。
- Q2 (大学院科目対象外) 授業以外の学習（予習復習、レポート作成、自主的な関連学習など）に、平均してどの程度時間をかけましたか。
- Q3 この授業に主体的に取り組むことができたと思いますか。
- Q4 この授業の内容を十分に習得できたと思いますか。
- Q5① この授業のシラバスを事前にしっかりと読みましたか。
- Q5② この授業の内容はシラバスに沿ったものでしたか。（シラバスを読んだ人のみ）
- Q6 教員の話は聞き取りやすかったです。
- Q7 教員の説明の仕方はわかりやすかったです。
- Q8 教科書や配付資料など、教材は適切だったと思いますか。
- Q9 (大学院科目対象外) 板書（パワーポイント等も含む）はわかりやすかったです。
- Q10 学生の質問や相談に対して、教員は適切に対応していたと思いますか。
- Q11 教員の説明や指示は教室全体に正確に行き届いていたと思いますか。
- Q12 この授業の目的や到達目標を十分に理解できましたか。
- Q13 この授業の内容に興味を持つことができましたか。
- Q14 この授業の進度は適切でしたか。
- Q15 この授業の難易度は適切でしたか。
- Q16 (大学院科目対象外) この授業の履修人数は適切でしたか。
- Q17 教室の設備は適切でしたか。
- Q18 必要な資料は研究室・図書館などに備えらえていましたか。
- Q19 最後にこの科目の総合評価をききます。この授業を履修したことにして満足していますか。
- Q20 この授業について、良かった点、改善してほしい点などを自由に記述してください。
- Q21 この授業を受講して、あなた自身が学んだこと、反省していることなどを、自由に記述してください。
- Q22 (教員より指示があった場合のみ記述してください)
- Q23① この授業を評価するにあたって、このアンケートの質問項目は十分かつ適切だと思いますか。

1. 2015年度後期「授業改善のための学生アンケート」実施目的・概要

Q23② (Q23①で「いいえ」と答えた人のみ) 欠けている項目、不適切な項目などを、具体的に記述してください。

⑤ アンケート用紙

⑥ 実施科目数

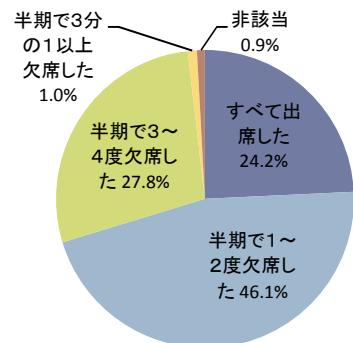
726 科目（学部 689 科目、大学院 37 科目）

2. 2015年度後期「授業改善のための学生アンケート」の集計結果

① 学部

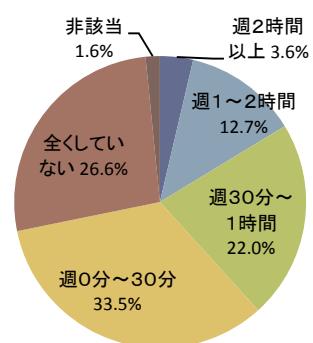
Q 1 この授業にどの程度出席しましたか。

No.	Category	度数	%
1	すべて出席した	3,795	24.2%
2	半期で1～2度欠席した	7,214	46.1%
3	半期で3～4度欠席した	4,358	27.8%
4	半期で3分の1以上欠席した	161	1.0%
5	非該当	134	0.9%
	合計	15,662	



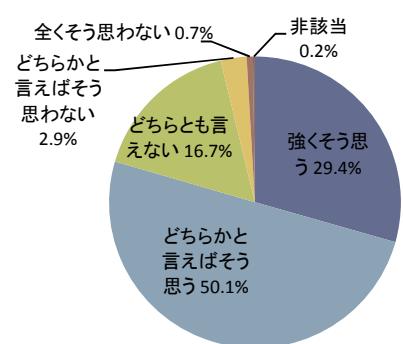
Q 2 (大学院科目対象外) 授業以外の学習（予習復習、レポート作成、自主的な関連学習など）に、平均してどの程度時間をかけましたか。

No.	Category	度数	%
1	週2時間以上	569	3.6%
2	週1～2時間	1,985	12.7%
3	週30分～1時間	3,442	22.0%
4	週0分～30分	5,252	33.5%
5	全くしていない	4,164	26.6%
6	非該当	250	1.6%
	合計	15,662	



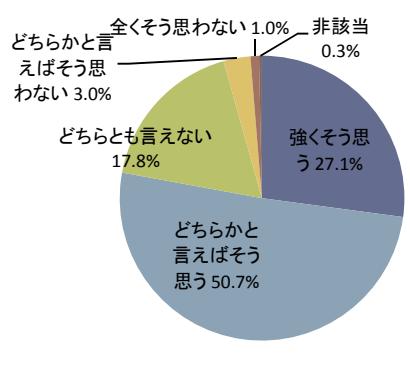
Q 3 この授業に主体的に取り組むことができたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,606	29.4%
2	どちらかと言えばそう思う	7,845	50.1%
3	どちらとも言えない	2,615	16.7%
4	どちらかと言えばそう思わない	452	2.9%
5	全くそう思わない	108	0.7%
6	非該当	36	0.2%
	合計	15,662	



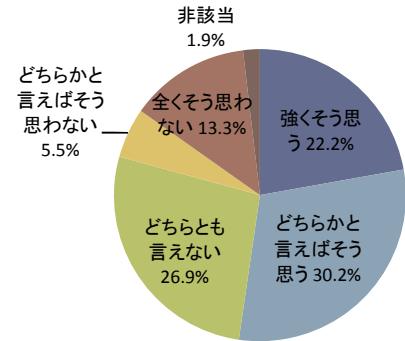
Q 4 この授業の内容を十分に習得できたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,250	27.1%
2	どちらかと言えばそう思う	7,948	50.7%
3	どちらとも言えない	2,783	17.8%
4	どちらかと言えばそう思わない	477	3.0%
5	全くそう思わない	150	1.0%
6	非該当	54	0.3%
	合計	15,662	



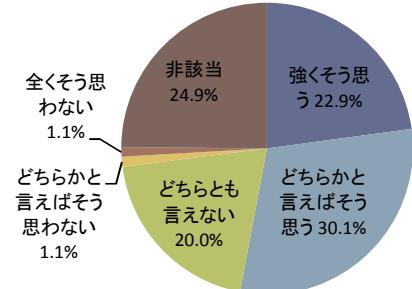
Q 5① この授業のシラバスを事前にしっかり読みましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	3,473	22.2%
2	どちらかと言えばそう思う	4,725	30.2%
3	どちらとも言えない	4,216	26.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	869	5.5%
5	全くそう思わない	2,087	13.3%
6	非該当	292	1.9%
	合計	15,662	



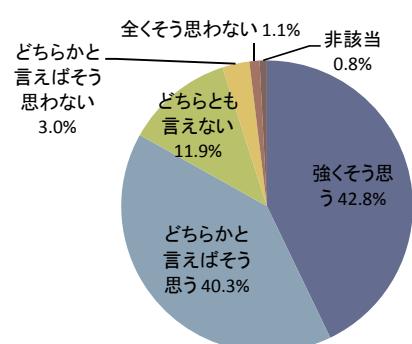
Q 5② この授業の内容はシラバスに沿ったものでしたか。 (シラバスを読んだ人のみ)

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	3,579	22.9%
2	どちらかと言えばそう思う	4,719	30.1%
3	どちらとも言えない	3,130	20.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	176	1.1%
5	全くそう思わない	165	1.1%
6	非該当	3,893	24.9%
	合計	15,662	



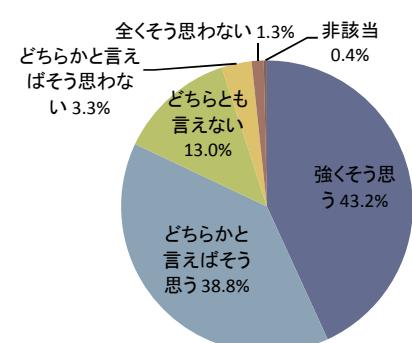
Q 6 教員の話は聞き取りやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,711	42.8%
2	どちらかと言えばそう思う	6,305	40.3%
3	どちらとも言えない	1,868	11.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	474	3.0%
5	全くそう思わない	174	1.1%
6	非該当	130	0.8%
	合計	15,662	



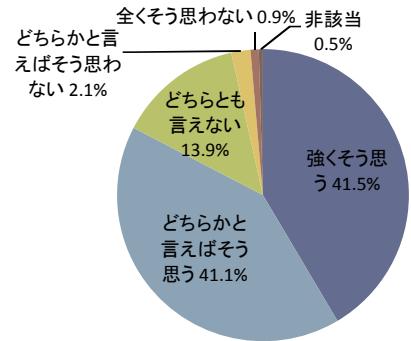
Q 7 教員の説明の仕方はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,761	43.2%
2	どちらかと言えばそう思う	6,084	38.8%
3	どちらとも言えない	2,031	13.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	523	3.3%
5	全くそう思わない	208	1.3%
6	非該当	55	0.4%
	合計	15,662	



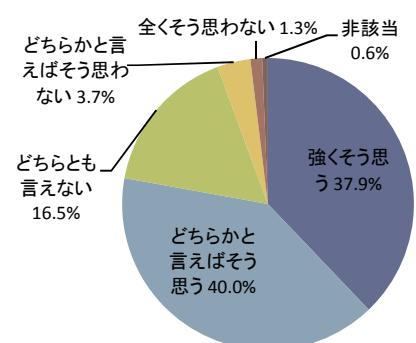
Q 8 教科書や配付資料など、教材は適切だったと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,496	41.5%
2	どちらかと言えばそう思う	6,444	41.1%
3	どちらとも言えない	2,173	13.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	334	2.1%
5	全くそう思わない	143	0.9%
6	非該当	72	0.5%
	合計	15,662	



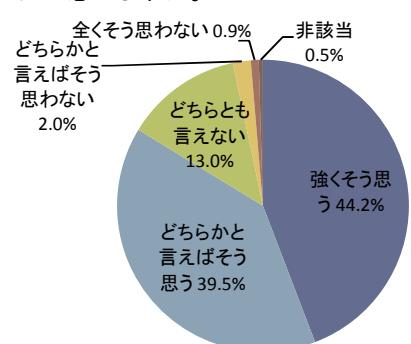
Q 9 (大学院科目対象外) 板書（パワーポイント等も含む）はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	5,931	37.9%
2	どちらかと言えばそう思う	6,262	40.0%
3	どちらとも言えない	2,591	16.5%
4	どちらかと言えばそう思わない	574	3.7%
5	全くそう思わない	204	1.3%
6	非該当	100	0.6%
	合計	15,662	



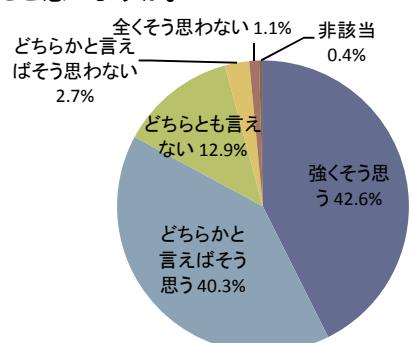
Q 10 学生の質問や相談に対して、教員は適切に対応していたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,923	44.2%
2	どちらかと言えばそう思う	6,188	39.5%
3	どちらとも言えない	2,032	13.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	307	2.0%
5	全くそう思わない	136	0.9%
6	非該当	76	0.5%
	合計	15,662	



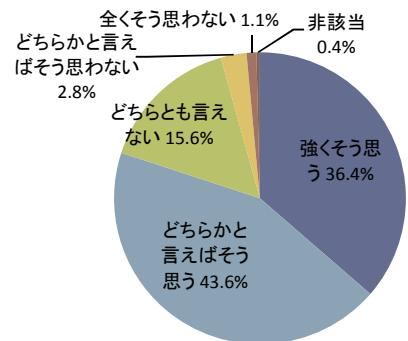
Q 11 教員の説明や指示は教室全体に正確に行き届いていたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,679	42.6%
2	どちらかと言えばそう思う	6,304	40.3%
3	どちらとも言えない	2,020	12.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	421	2.7%
5	全くそう思わない	169	1.1%
6	非該当	69	0.4%
	合計	15,662	



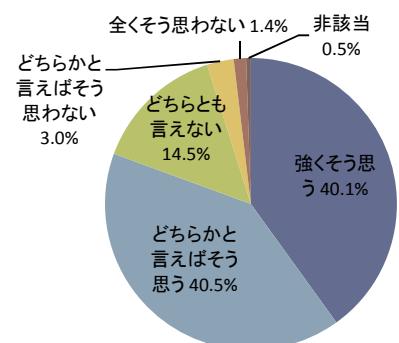
Q12 この授業の目的や到達目標を十分に理解できましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	5,699	36.4%
2	どちらかと言えばそう思う	6,835	43.6%
3	どちらとも言えない	2,451	15.6%
4	どちらかと言えばそう思わない	446	2.8%
5	全くそう思わない	170	1.1%
6	非該当	61	0.4%
	合計	15,662	



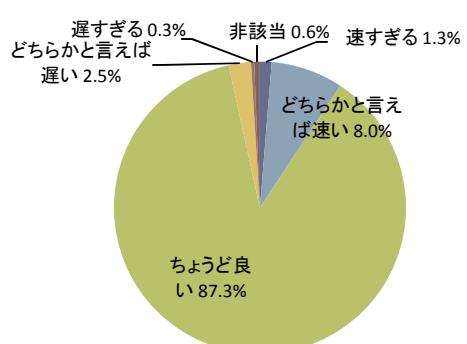
Q13 この授業の内容に興味を持つことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,277	40.1%
2	どちらかと言えばそう思う	6,344	40.5%
3	どちらとも言えない	2,275	14.5%
4	どちらかと言えばそう思わない	470	3.0%
5	全くそう思わない	214	1.4%
6	非該当	82	0.5%
	合計	15,662	



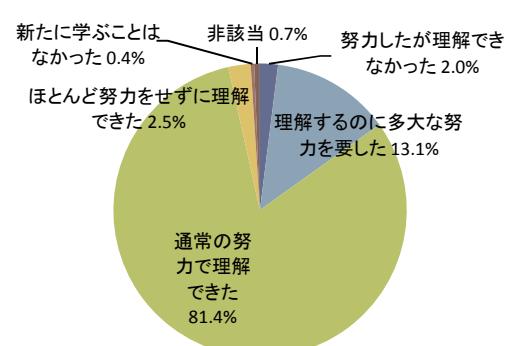
Q14 この授業の進度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	速すぎる	198	1.3%
2	どちらかと言えば速い	1,252	8.0%
3	ちょうど良い	13,671	87.3%
4	どちらかと言えば遅い	387	2.5%
5	遅すぎる	53	0.3%
6	非該当	101	0.6%
	合計	15,662	



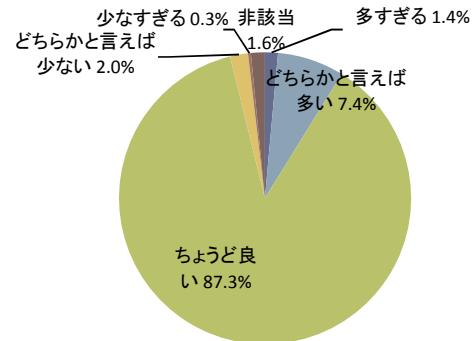
Q15 この授業の難易度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	努力したが理解できなかった	309	2.0%
2	理解するのに多大な努力を要した	2,054	13.1%
3	通常の努力で理解できた	12,752	81.4%
4	ほとんど努力をせずに理解できた	389	2.5%
5	新たに学ぶことはなかった	55	0.4%
6	非該当	103	0.7%
	合計	15,662	



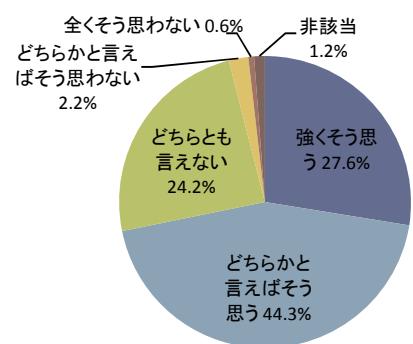
Q16 (大学院科目対象外) この授業の履修人数は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	多すぎる	222	1.4%
2	どちらかと言えば多い	1,156	7.4%
3	ちょうど良い	13,679	87.3%
4	どちらかと言えば少ない	312	2.0%
5	少なすぎる	48	0.3%
6	非該当	245	1.6%
	合計	15,662	



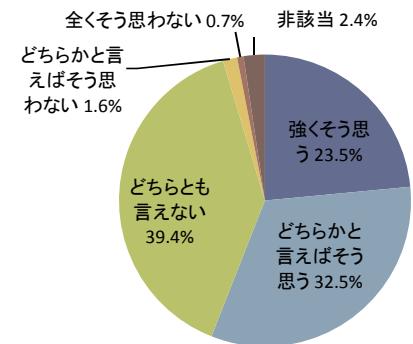
Q17 教室の設備は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,317	27.6%
2	どちらかと言えばそう思う	6,931	44.3%
3	どちらとも言えない	3,786	24.2%
4	どちらかと言えばそう思わない	340	2.2%
5	全くそう思わない	99	0.6%
6	非該当	189	1.2%
	合計	15,662	



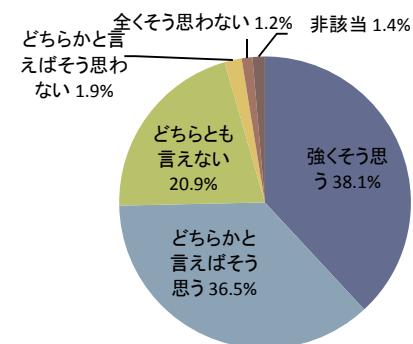
Q18 必要な資料は研究室・図書館などに備えられていましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	3,675	23.5%
2	どちらかと言えばそう思う	5,095	32.5%
3	どちらとも言えない	6,163	39.4%
4	どちらかと言えばそう思わない	247	1.6%
5	全くそう思わない	112	0.7%
6	非該当	370	2.4%
	合計	15,662	



Q19 最後にこの科目の総合評価をききます。この授業を履修したことに満足していますか。

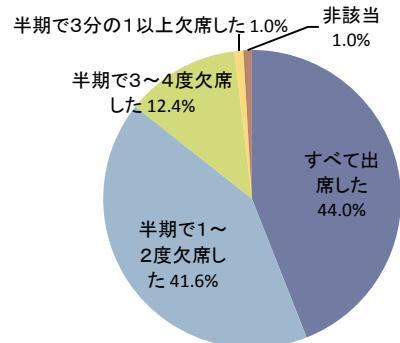
No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	5,968	38.1%
2	どちらかと言えばそう思う	5,721	36.5%
3	どちらとも言えない	3,273	20.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	294	1.9%
5	全くそう思わない	188	1.2%
6	非該当	218	1.4%
	合計	15,662	



② 大学院

Q1 この授業にどの程度出席しましたか。

No.	Category	度数	%
1	すべて出席した	92	44.0%
2	半期で1～2度欠席した	87	41.6%
3	半期で3～4度欠席した	26	12.4%
4	半期で3分の1以上欠席した	2	1.0%
5	非該当	2	1.0%
	合計	209	



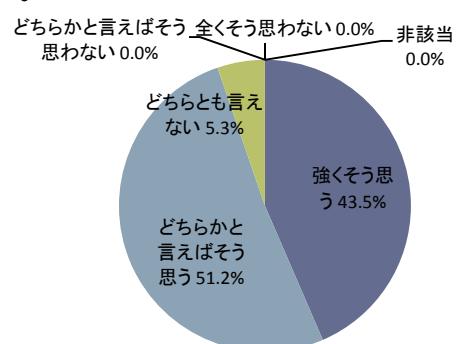
Q2 (大学院科目対象外) 授業以外の学習（予習復習、レポート作成、自主的な関連学習など）に、平均してどの程度時間をかけましたか。

No.	Category	度数	%
1	週2時間以上	0	
2	週1～2時間	0	
3	週30分～1時間	0	
4	週0分～30分	0	
5	全くしていない	0	
6	非該当	0	
	合計	0	

大学院科目対象外

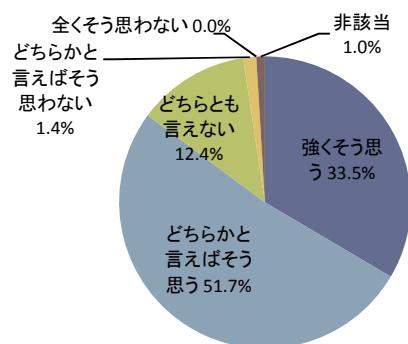
Q3 この授業に主体的に取り組むことができたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	91	43.5%
2	どちらかと言えばそう思う	107	51.2%
3	どちらとも言えない	11	5.3%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	209	



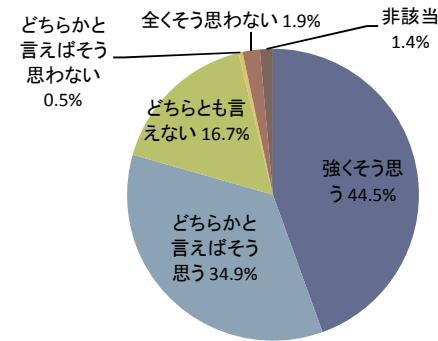
Q4 この授業の内容を十分に習得できたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	70	33.5%
2	どちらかと言えばそう思う	108	51.7%
3	どちらとも言えない	26	12.4%
4	どちらかと言えばそう思わない	3	1.4%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	2	1.0%
	合計	209	



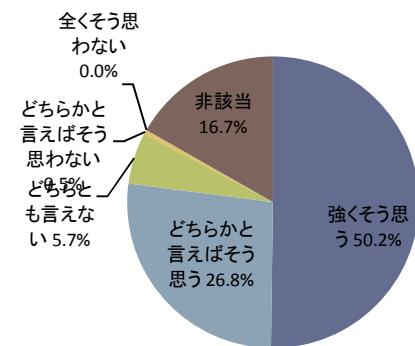
Q 5① この授業のシラバスを事前にしっかり読みましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	93	44.5%
2	どちらかと言えばそう思う	73	34.9%
3	どちらとも言えない	35	16.7%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	0.5%
5	全くそう思わない	4	1.9%
6	非該当	3	1.4%
	合計	209	



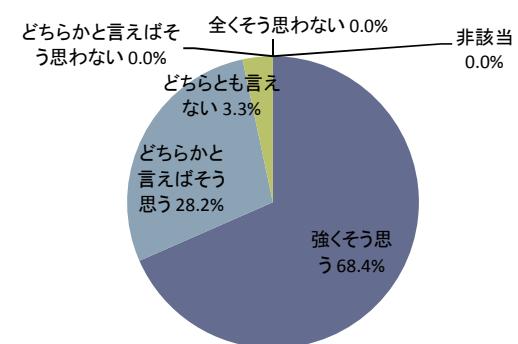
Q 5② この授業の内容はシラバスに沿ったものでしたか。 (シラバスを読んだ人のみ)

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	105	50.2%
2	どちらかと言えばそう思う	56	26.8%
3	どちらとも言えない	12	5.7%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	0.5%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	35	16.7%
	合計	209	



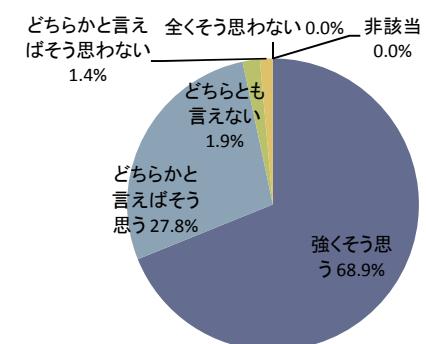
Q 6 教員の話は聞き取りやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	143	68.4%
2	どちらかと言えばそう思う	59	28.2%
3	どちらとも言えない	7	3.3%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	209	



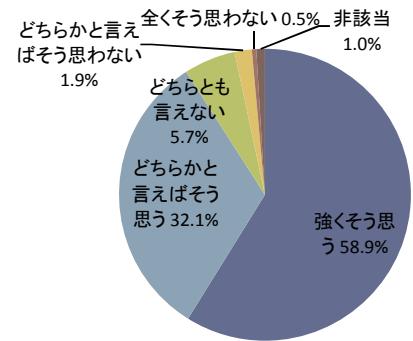
Q 7 教員の説明の仕方はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	144	68.9%
2	どちらかと言えばそう思う	58	27.8%
3	どちらとも言えない	4	1.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	3	1.4%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	209	



Q 8 教科書や配付資料など、教材は適切だったと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	123	58.9%
2	どちらかと言えばそう思う	67	32.1%
3	どちらとも言えない	12	5.7%
4	どちらかと言えばそう思わない	4	1.9%
5	全くそう思わない	1	0.5%
6	非該当	2	1.0%
	合計	209	



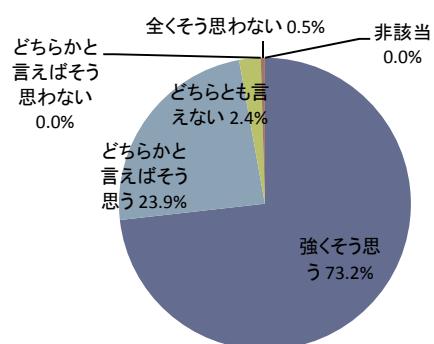
Q 9 (大学院科目対象外) 板書(パワーポイント等も含む)はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	0	
2	どちらかと言えばそう思う	0	
3	どちらとも言えない	0	
4	どちらかと言えばそう思わない	0	
5	全くそう思わない	0	
6	非該当	0	
	合計	0	

大学院科目対象外

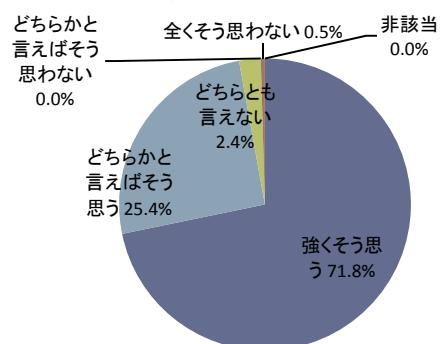
Q 10 学生の質問や相談に対して、教員は適切に対応していたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	153	73.2%
2	どちらかと言えばそう思う	50	23.9%
3	どちらとも言えない	5	2.4%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	1	0.5%
6	非該当	0	0.0%
	合計	209	



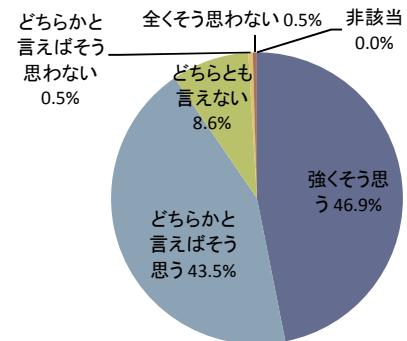
Q 11 教員の説明や指示は教室全体に正確に行き届いていたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	150	71.8%
2	どちらかと言えばそう思う	53	25.4%
3	どちらとも言えない	5	2.4%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	1	0.5%
6	非該当	0	0.0%
	合計	209	



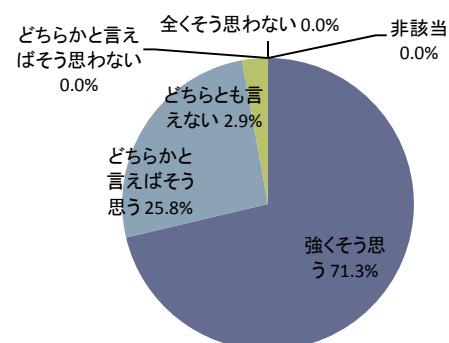
Q12 この授業の目的や到達目標を十分に理解できましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	98	46.9%
2	どちらかと言えばそう思う	91	43.5%
3	どちらとも言えない	18	8.6%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	0.5%
5	全くそう思わない	1	0.5%
6	非該当	0	0.0%
	合計	209	



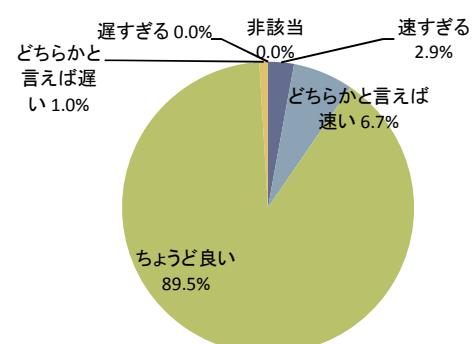
Q13 この授業の内容に興味を持つことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	149	71.3%
2	どちらかと言えばそう思う	54	25.8%
3	どちらとも言えない	6	2.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	209	



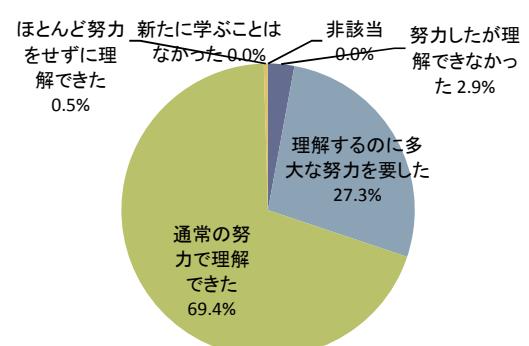
Q14 この授業の進度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	速すぎる	6	2.9%
2	どちらかと言えば速い	14	6.7%
3	ちょうど良い	187	89.5%
4	どちらかと言えば遅い	2	1.0%
5	遅すぎる	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	209	



Q15 この授業の難易度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	努力したが理解できなかった	6	2.9%
2	理解するのに多大な努力を要した	57	27.3%
3	通常の努力で理解できた	145	69.4%
4	ほとんど努力をせずに理解できた	1	0.5%
5	新たに学ぶことはなかった	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	209	



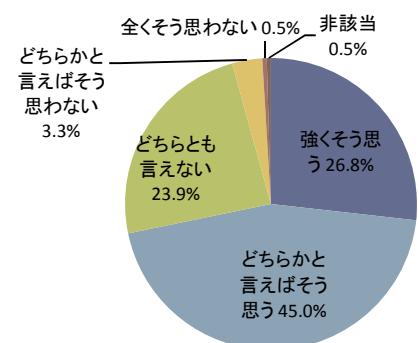
Q16 (大学院科目対象外) この授業の履修人数は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	多すぎる	0	
2	どちらかと言えば多い	0	
3	ちょうど良い	0	
4	どちらかと言えば少ない	0	
5	少なすぎる	0	
6	非該当	0	
	合計	0	

大学院科目対象外

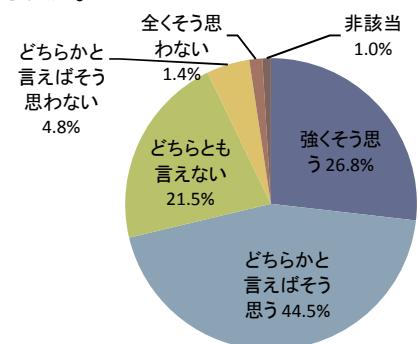
Q17 教室の設備は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	56	26.8%
2	どちらかと言えばそう思う	94	45.0%
3	どちらとも言えない	50	23.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	7	3.3%
5	全くそう思わない	1	0.5%
6	非該当	1	0.5%
	合計	209	



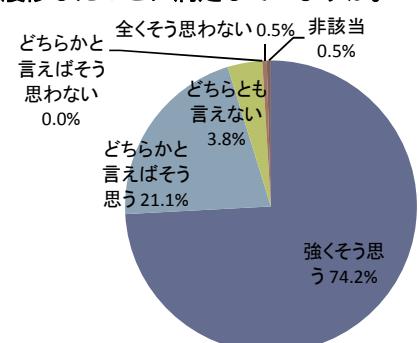
Q18 必要な資料は研究室・図書館などに備えられていましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	56	26.8%
2	どちらかと言えばそう思う	93	44.5%
3	どちらとも言えない	45	21.5%
4	どちらかと言えばそう思わない	10	4.8%
5	全くそう思わない	3	1.4%
6	非該当	2	1.0%
	合計	209	



Q19 最後にこの科目の総合評価をききます。この授業を履修したことに満足していますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	155	74.2%
2	どちらかと言えばそう思う	44	21.1%
3	どちらとも言えない	8	3.8%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	1	0.5%
6	非該当	1	0.5%
	合計	209	



3. 2015年度後期「授業改善のための学生アンケート」みなさんの声に応えて

学生の皆さんご回答してくれたアンケート結果は、個人が特定されないように集計された後、自由記述も含めて、担当教員へすべて確実に届いています。この章では、アンケートを通じて届けられたみなさんの声に応えて、授業毎に担当教員からのメッセージをお戻します。

① 学部科目 授業担当教員からのメッセージ

宗教学ⅠN・宗教学ⅡN	ヤノチンスキイ ポール	2015／火3／通年
<p>■Q21 この授業を受講して、あなた自身が学んだこと、反省していることなどについて アンケートはどうもありがとうございました。普段、気が付かないことが指摘されました。</p> <p>誤解：原発を廃止する、と。その意味ではなく“キリスト教徒の自由”（M.ルター）を紹介しか考えていなかった。それにしても、こんどは誤解にならないようにもつとはつきりと話します。</p> <p>細かいいろんなこともあります。導入するでしょう。ありがとうございます。</p>		

図書館情報技術論	今井 福司	2015／月1・2／後期
<p>■Q20 この授業について、良かった点、改善してほしい点について 授業で課しているWebページ課題について、様々なコメントを頂き有り難うございました。なるべく授業外でも作業できるようにシステム等を構築したつもりでしたが、一部の方より自宅では作業できなかつた旨のご指摘がありました。WindowsベースのPC以外も多く普及している状況を考慮すると、それらへの配慮（もしくは事前に注意として説明しておくこと）が必要だと思います。なお、作品について全員の前で見せて欲しくないとのコメントについてですが、あらかじめ承諾を取ることがタイミング的に難しいことと、優秀な作品は何が良いのかを共有しておきたいことの2点がクリアできるかどうかという問題があり、悩んでおります。ただ、このようにコメント頂いた以上、何らかの対応をすべきと考えております。ありがとうございました。</p>		

情報資源組織論	今井 福司	2015／火5／後期
<p>■Q20 この授業について、良かった点、改善してほしい点について 板書が着席位置によって見えづらかったとのご指摘を頂戴いたしました。この授業は座席指定を最初に行っている以上、教員側で対応できる問題ですので、廊下側の列には着席させず、真ん中に少し移動して座って頂くなどの配慮が必要だと感じます。板書でプリントにメモする箇所が時々分からなくなるとのご指摘、有り難うございます。こち</p>		

らも進行上の工夫でなんとかできると思いますので、対応したいと思います。

なお、コメントシートの返答については、ご好評頂いているようで大変嬉しいです。ただし申し上げたとおり、返答にかなりの時間がかかっております。今後、効率化を図りながら、かつ継続できる方法を模索して参りたいと思います。

情報資源組織演習（目録）

今井 福司

2015／水 3・4・5／後期

■Q20 この授業について、良かった点、改善してほしい点について

板書に関して読みにくいとのご指摘、有り難うございます。演習授業ということで、時間進行等が他の授業に比べて制約が大きいことから、慌てて板書をしているケースもありましたし、特に3限の場合はその日の最初の授業ともあって、板書そのもののレイアウトが上手くいかないケースもありました。このあたりは授業準備をきっちり行わなければならぬところですので、来年度以降、十分に気をつけたいと思います。

授業成果について答え合わせができればよいとのご提案有り難うございます。教科書の問題については、正解を提示することができるのですが、教員が持ち込んだ素材については「正解を提示することが難しい」ことが素材の面白さでもあるので、必ずこれが正解であると提示することが難しい状況です。ただし、それであっても教員による一種の「お手本」を提示することはできるかもしれませんので、早めに授業準備を行い、お手本が提示できるように取り組んでみたいと思います。

授業前の雑談が後半少なくなったとのご指摘については、授業の本題とは異なるので難しいところですが、授業時間のマネジメントが後半になるについて上手くいかなかつたことが原因であるかも知れませんので、もう少し余裕を持って進行できるよう改善を図って参りたいと思います。

国語国文学特講（演劇）

安富 順

2015／月 2／通年

アンケートにご協力頂き洵にありがとうございます。ご指摘の内、

■Q9 板書（パワーポイント含む）はわかりやすかったですか。について

分かりにくいとのご指摘がありました。一層分かりやすくお伝え出来るよう丁寧な板書に努めたく存じます。

拙い講義に1年間お付き合いを賜り恐縮千万に存じます。今後とも分かりやすい講義をめざし努力してまいります。何卒宜しくお願ひ申し上げます。

児童文化講義・おもちゃ論

森下 みさ子

2015／金 4／通年

50人近い受講者がいましたが、広々とした教室だったので、下記のようなコメントをいただきました。

「履修人数に比べて、教室が広すぎると思いました。適切な広さであればもっと授業に

活気がでたと思います。」

確かにそうですね。途中から実際におもちゃで遊びながら考える時間とコーナーを設けた結果「実際に触って遊んでみるのがよかったです。」「実際に触れつつ、歴史や対象との関係など、おもちゃの役割について知ることができた。」など、たくさん的好評をいただきました。この（おもちゃで遊ぶときに生じる）ゴタゴタ感を伴う熱気を帯びた体験は、おもちゃとヒトとのかかわりを考えるうえで大事なものです。が、教室が広すぎると、せっかく感じ取った熱気がばらけてしまう感じがします。

適当な広さの教室に移るという手もありますが、そうそう適した教室はないと思うので、このような場合は、後ろと両端の何列かは使わないようにして、集中しやすいように工夫してみようと思います。

授業内の時間を区切ってメリハリをつけるという方法は皆さんとのやりとりから学びましたが、今後は教室も上手に区切って使用してみようと思います。

今後も授業のプロデュースに役立つご意見や感想を送ってください。ありがとうございました。

日本児童文学原典講読B

奥山 恵 (中川／奥山)

2015／水2／通年

概ね、みなさんよく取り組んでくれたと思います。

■Q18やQ20の「資料」について

コメントなどを見ると、自分で本を見つけて読んでくるのが、たいへんだった印象を受けます。現代児童文学は、長編が多いので、プリントで配ることができない場合が多いのですが、年間5~6冊程度なので、なんとか探して読んでほしいと思います。本や資料の探し方のポイントをもう少しこまかく伝えるとともに、なるべく入手しやすい作品を選ぶようにします。

■Q20の「教室が寒い」というコメントについて

半地下の教室だったので、座る場所によっては寒かったのかもしれません、気づきませんでした。授業の時に、遠慮なく言っていただければ対処します。

児童文学入門

奥山 恵 (白井／奥山)

2015／水3／通年

概ね、みなさんよく取り組んでくれたと思います。

■Q20の「板書」について

プロジェクターで提示した内容がやや多すぎたかもしれませんので、もう少しまとめるようにします。

■Q20の「本を借りてくる」について

現代児童文学は、長編や絵本が多いので、プリントなどで配布できない場合が多いのですが、年間5~6冊程度なので、資料探索の訓練と思ってなんとか探して読んでほしいいて

と思います。本や資料の探し方のポイントをもう少しこまかく伝えるとともに、なるべく入手しやすい作品を選ぶようにします。

子どもの保健Ⅰ A

内山 有子

2015/月 5/後期

■ 【Q1 出席】について

すべて出席した学生が 37%、1~2 度欠席が約 48%、3~4 度欠席が約 15% と出席率が若干低めであるが、実習期間と重なり欠席が多くなってしまった学生がいたことより、今後、実習による欠席者への対応を考えていきたい。

■ 【Q2 授業以外の学習】について

授業以外の学習時間が「0~30 分」が約 34%、「全くしていない」が 37% いたことより、今後、授業外学習に関して的確な指示を出し、その成果を確認していきたいと考える。

また、授業への取り組み、授業内容の習得は「強くそう思う」「どちらかと言えばそう思う」が合計約 9 割となり、また、授業内容についても教科書、資料、板書等を適切という回答も 9 割を超えており、適切な進度で授業を進められたのではないかと思われる。その結果が、「授業の目的や到達目標を十分に理解できた」と回答した学生が約 95% となったことにつながっていると考える。

自由記述に、プリントの完成度、具体例を用いた説明などへの高評価が書かれていたことを今後も参考にしていきたい。

② FD推進委員会からのメッセージ

「授業改善のための学生アンケート」をはじめ、よりよい学びについて考える様々な機会を提供していく役割を担っているのがFD推進委員会です。FD推進委員会からは、アンケートそのものの適切性についての設問(Q23)で寄せられた学生のみなさんの声に応えます。また、アンケート結果からみられる全学的な傾向を踏まえて、みなさんへよりよい学びのためのメッセージをとどけます。

「Q23① この授業を評価するにあたって、このアンケートの質問項目は十分かつ適切だと思いますか。」に対する回答は、以下のとおりでした。

「はい」	12,307件	78%
「いいえ」	297件	2%
「無回答」	3,267件	20%

「Q23② (Q23①で「いいえ」と答えた人のみ) 欠けている項目、不適切な項目などを、具体的に記述しなさい。」に対して、次のようなコメントが寄せされました。

アンケートについてのコメント1

「Q15 この授業の難易度は適切でしたか。」の選択肢が選びにくいです。(9件)

ご自身の回答に近い選択肢が用意されていないというご意見を受け止めました。このような場合には、Q20(この授業についてのよい点、改善点を問う設問)の自由記述欄へ「Q15では○番を選択しましたが、実際には○○と思いました」というように記述してください。

「Q15 この授業の難易度は適切でしたか。」という設問には元々別の選択肢が用意されていましたが、2013年度より現在の選択肢に変更したという経緯があります。

【2012年度まで】

- 1. 難しすぎる
- 2. どちらかと言えば難しい
- 3. ちょうど良い
- 4. どちらかと言えば易しい
- 5. 易しすぎる

【2013年度から】

- 1. 努力したが理解できなかった
- 2. 理解するのに多大な努力を要した
- 3. 通常の努力で理解できた
- 4. ほとんど努力をせずに理解できた
- 5. 新たに学ぶことはなかった

これにより、教員は学生のみなさんの様子をより具体的に知り、授業の点検・改善を行うことができるようになりました。一方で、学生のみなさんにとっても、自分の授業への取り組みがどうであったかを振り返る機会になることを期待しています。

3. 2015 年度後期「授業改善のための学生アンケート」みなさんの声に応えて ②FD 推進委員会

今後も FD 推進委員会ではよりよい学びのための率直かつ建設的なご意見を歓迎いたします。みなさんの声をどうぞお寄せください。